

# Weekly

Rotary



東京八王子西  
ロータリークラブ

# Report

2025-26 No.16 令和8年5月1日

RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

よいことのために  
手を取りあおう

●2025-26年度  
国際ロータリー  
会長メッセージ

●会長標語

会長 相川 博

ロータリーで人生を豊かに

## 今週のプログラム

- 第2861回(5/1)
- 会場 京王プラザホテル八王子

## \*三祝

- \*イニシエーションスピーチ  
吉森 邦博会員

## 次回のプログラム

- 第2862回(5/8)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- \*卓話：NPO パース  
薬部の杜統括マネージャー 明瀬聖志氏  
テーマ「八王子駅南口『薬部の杜』  
のご紹介」

イニシエーションスピーチ

# Initiation Speech

高松 僚会員

2026年4月10日(金)

Takamatsu Ryo  
高松 僚

コンサルタント業  
株式会社T.H.Tマネジメント  
代表取締役社長  
2024年9月入会 親睦・家族委員会



私の名前「僚」には、「多くの仲間」に恵まれるように」という願いが込められています。出身は神奈川県藤沢市鶴沼。1976年10月25日生まれ。蠍座、B型です。現在は家族を越谷市に残し、八王子での単身生活も6年目を迎えました。大学1年生の長男と高校1年生の娘がおりますが、二人は私と違いサッカーや剣道に励んでおり、年に数回会う時間を大切にしています。

### 厳格な家庭環境と 祖父の教え

私のルーツを辿ると、非常に個性的で厳格な家庭環境がありました。近隣には著名人が多く住む環境でしたが、家庭内は明治生まれの祖父を中心に、規律正しい教育が徹底されていました。

●祖父：複数の会社を経営する実業家であり、幼少期から私に将棋や囲碁を教え込んでくれました。勝負勘を鍛えられたその時間は、私が最も尊敬する原点となっています。

●祖母：麹町の由緒ある家柄の出身で、作法や礼節に厳しく、日本文化の真髄を叩き込まれました。

●母：NHK等で活躍した歌

手であり、非常にプライドが高く才色兼備な人でした。

●父：上智大学を卒業後松下電器産業に勤務していました。私が9歳の時に両親は離婚。その事実を私が知ったのは12歳の時でした。

### 葛藤の幼少期と 「普通の生活」への憧れ

恵まれた家柄の一方で、常に「引かれたルール」を歩むことに強い違和感を抱いていました。私立の一貫校に通わされ、親戚が集まれば「東大に行くんだよね」と期待をかける日々。そんな環境に反発し、自ら懇願して市立小学校へ転校しました。団地の友人宅へ遊びに行くような「普通の生活」に、心からの幸せを感じる子供でした。

習い事も多忙を極め、水泳、書道、野球、球算などに明け暮れました。特に野球では、練習に熱中するあまり帰宅が遅れ、心配した祖父が警察に捜索願を出したこともありま

す。それが原因で野球を禁じられた際には、祖父と激しく衝突し、家を追い出されたことも今では苦くも大切な思い出です。

### 挫折と再起

バスケットボールと大学受験  
中学で出会ったバスケット

ボールに心酔し、弱小校を全国へ導く「サクセスストーリー」を夢見ましたが、高校1年生で前十字靭帯を断裂。夢を絶たれた私は一時学習意欲も完全に失いました。

しかし、担任教師からの厳しい言葉に一念発起し、浪人生活を経て専修大学へ入学します。大学時代は自ら学費を稼ぐ「苦学生」として、100名規模のサークル代表を務めながら、睡眠時間を削って学業と仕事の両立を果たしました。この経験が、私の精神的な基盤を形作ったと感じております。

### 社会人としての歩みと ビートレインズへの使命

社会人としての第一歩はキヤノンS&Sでした。「自分を必要としてくれる場所」で、根を叩き直したい」という思いで営業に邁進し、入社1年目で社長賞を受賞。トップセールスとしての地位を築きました。

その後、27歳でフルコミッションの世界へ転身。一時は多額の負債を抱える苦境も経験しましたが、不屈の精神で事業開発に取り組み、金融、広告、不動産、人材、そして伝統工芸の活性化事業など、多岐にわたるプロジェクトを成功

皆様、本日は貴重なお時間をいただきました。誠にありがとうございます。2024年9月に榎崎会員とのご縁をいただき、入会から早いもので1年7か月が経ちました。高松僚(たかまつりょう)と申します。

私は専修大学経営学部の出身であり、榎崎会員は大学の先輩にあたります。本日は私の生い立ちから現在に至るまでの歩みをお話しさせていただきます。

### 名前と家族の絆

させてまいりました。そして44歳の時倒産の危機にあった「八王子ビートルズ」の再建という使命を受け、M&Aを経て現在に至ります。

結びに代えて

檜崎会頭との出会いにより、歴史と伝統ある東京八王子西ロータリークラブの一員となれたことを、心より光栄に存じます。平日の昼間ということもあり、なかなか全ての例会に参加することは叶いませんが、皆様の温かさに触れるたび、身が引き締まる思いです。これからも己を磨き、バスケットボールを通じて、また一人の職業人として、この地域の経済と社会に貢献できるよう邁進してまいります。

例会報告

第2058回・2026・4・10(金)

◆司会

小松政人会場監督補佐

◆開会点鐘 相川 博会長

◆Rソング 奉仕の理想

◆食事と交歓

100万ドルの食事

◆出席報告

神保好子出席委員長

会員119名中80名出席。出席率69・57%。前々回3月24日の出席率31・58%はクラブの会費を使って実施の為100%に修正いたします。

◆二〇二〇発表

久保英生財務委員

◆会長挨拶 相川 博会長

\*観桜会と親睦ゴルフにたくさんの方にご参加いただきありがとうございます。両日ともお天気に恵まれました。

\*先日久しぶりに事務所を片付けていたら、「八王子まちかど」のたてもの「絵葉書セットが見つかりましたので、本日メールボックスに配布させていただきます。

\*これは40年ほど前、市役所の職員だった頃に、「八王子ランドマーク研究会」というのを立ち上げまして、文化財ではないのですが、八王子にある特徴的な建物を友人が筆ペンで書いてくれたものです。12枚セットになっていて、その中には赤上先生の以前の医院の姿や、城所会員の加島屋荒物店、また今はもうないですが横山先生のお父様の建てられたピカソハウス等々、当クラブの会員に関連する絵がありますので大切に扱っていただけるとうれしく思います。

きれいで大和田橋の下で泳いでいたのを懐かしく思い出します。レースは20回まで続けまして、浅川に清流が戻ってきたということでした。

◆幹事報告 立花 探幹事

\*先程の理事会で新会員候補が承認されました。後日ご案内を配信いたします。  
\*テーブルには、5/25(月)東京井の頭RC創立40周年記念式典のご案内、6/6(土)スポGOMIイベントのご案内、ガバナーム信4月号の2月末時点の会員数を配付しました。

\*メールボックスには、「八王子まちかど」のたてもの「絵葉書セット、ウィークリー第15号、ロータリーの友4月号、5/20(水)職業奉仕セミナーのご案内を配付いたしました。

◆部会・委員会報告

金子裕二クラブ創立60周年記念誌部会長  
峯尾光成親睦・家族副委員長  
三祝

◆会員誕生祝

(順不同 会員敬称略)  
大石和春・三浦眞一(喜寿)  
田村肇、榊田義久、福山雅巳  
塩野明、北澤誠一、横山禎  
早川武志、秋山順子  
\*会員令夫人誕生祝  
石井静子様、松島みどり様  
井上恵美子様、松本明様  
西村智子様、平岡ひろ子様

\*結婚記念祝 (順不同 会員敬称略)

赤上晃(金婚式)、松島勝、佐々木章、萩原照久、塩野明、西村和裕、上田恵一  
◆スピーチ紹介  
磯間正裕プログラム副委員長

スピーチカー

高松僚会員

テーマ「イニシエーション・スピーチ」

◆閉会点鐘 相川 博会長

全員協議会

2026年度組織表承認

2026・4・10(金)

◆相川会長・高松会員のイニシエーションスピーチ楽しみます。

◆立花幹事・高松会員のスピーチ楽しみにしております。

◆野口久しぶりの例会です。先月入会をしました齋藤公士さんを皆様よろしくお願ひ致します。

◆小松・高松さん楽しみにしております。トレインズブレイオフ本日決めましょう!

◆齋藤公士・野口パスト会長退院。

◆三浦・本日、誕生祝を頂きますので。

◆三浦・おかげ様で無事退院することができました。ありがとうございました。

◆赤上・結婚祝有難うございます。今年は50年目の節目

の年になります。月日のたつのは早いものですね。

◆三村・先日の相川年度第3回のゴルフコンペにて優勝させて頂きました。高松さんのイニシエーション楽しみます。

◆長尾・観桜会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。天候にも恵まれ満開の桜のもと楽しい時間を過ごすことができました。また、今年度最後の親睦ゴルフコンペも無事終了いたしました。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。高松さんイニシエーションがんばって下さいね。

◆松島・結婚記念日のお花あげありがとうございます。

◆大石、田村・誕生日祝あげありがとうございます。

◆西村・野口文男様、退院おめでとございます。これからも元気で自愛して下さい。

◆上田・結婚記念日のお祝いの花を頂きました。ありがとうございます。高松会員イニシエーションスピーチ頑張ってください。

◆檜崎雅彦、井上、梅田、磯間、五十嵐、山本俊明、山口、早川、神保、塩野、久保朝陽、小澤、菊池、吉森・高松会員のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

(順不同・会員敬称略)

## 60周年実行委員会だより

### NO.11

第11回実行委員会が令和8年4月10日（金）例会後に開催されました。式典当日まで1ヵ月余となりました。事業内容はほぼ決定されて来ましたが、問題は植樹の記念事業であります。二転三転しております。

今回は事業部会から「ハルニレ」の木の写真が提出されたが、今までイメージしてきた木と異なりいろいろな意見が出ました。最終的に事業部会の加藤副会長と塚本副実行委員長が市と相談をして最終決定をすることになりました。

桑の木の植樹についても二転三転したが、何故、桑の木の植樹をするのかというストーリーを確認して、前記同様近日中に決定をすることになった。

歓迎部会から、台中メンバーが27名、タイのノンケームが8名の参加となったことや、茶会の内容が報告され、ノンケームのメンバーの帰りの車（ジャンボタクシー）の手配とおみやげ（歓迎会で相川会長から台中、ノンケームRCの会長、幹事等に渡すものやその他会員へ渡すもの）、ホテル内に置くおみやげなども報告があり承認された。予算は161万6,094円と報告された。晚餐会の当クラブ会員及び令夫人の参加は35名位を予定しており、5月初旬には確定したいと報告された。

式典部会からは、当日の役割分担表が提出され、当日の実行委員会組織図は次回に提出することになった。式典の全体タイムスケジュール、進行台本についてもほぼ了解が得られた。又、会場の4F、5Fの各部屋の使用及びホテルの見積書（663万円）が提出され、看板も第1部、第2部、第3部用に提案されて承認された。又、ホテル正面玄関前の立看板について記念式典・祝賀会とするよう訂正があり承認された。ピアノは小林先生に、ソングリーダーは岡本会員（祝賀会の最後の「手に手つないで」は池田会員）に依頼することで決まる。そして、当クラブメンバー及び令夫人の参加者は現在90名程度が集まっていることが報告され、今後正式人数を決定することになった。

記念誌部会からは、会員の原稿が半数しか提出されていないので、今後催告して集めていくこと、「10年の歩み」については10分以内で紹介するスライドを作成中、次回委員会で発表する予定。物故会員（8名）のスライドも作成し式典で黙祷をする。

最後に総務・財務部会から現時点で予算等（全体予算1,932万円）が報告され承認された。

次回実行委員会は令和8年5月1日（金曜日）例会終了後に開催する。また、今後の例会毎には実行委員会（各部会）の報告時間を3～5分程度いただくようプログラム委員会をお願いすることになった。



創立60周年記念式典及び祝賀会

令和8年  
5月23日(土)

午後4時より  
於 京王プラザホテル八王子



四月三祝

卯月（うづき）

誕生花 かすみ草  
誕生石 ダイヤモンド

上田 恵一	西村 和裕	塩野 明久	萩原 照久	佐々木 章	松島 勝	赤上 晃	結婚記念祝	平岡 ひろ子様	西村 智子様	松本 明様	井上 恵美子様	松島 みどり様	石井 静子様	御夫人誕生祝	秋山 順子	早川 武志	横山 禎一	北澤 誠一	塩野 明	福山 雅巳	榎田 義久	田村 肇	三浦 眞一	大石 和春	会員誕生祝
21回	22回	29回	29回	36回	43回	50回									45回	53回	55回	55回	55回	56回	59回	64回	77回	79回	

（順不同）会員敬称略

# 卓話「新しい歴史教育を考える」歴史教科書を身近に

2026年4月17日



成蹊中学・高等学校校長 仙田直人氏

先ほどご紹介にあずかりました通り、私は八王子で生まれました。本日は地元である八王子の話題を交えながらお話しさせていただきます。父は都立第二商業で、母は八王子実践高校で教員を勤めておりました。私自身、台町で生を受けてから今日に至るまで、この地にご縁をいただいております。

本日は「新しい歴史教育を考える」というテーマについて、昨今の教育現場で注目されている「探究学習」の視点から紐解いてみたいと思えます。

## 「覚える学習」から

### 「考える学習」へ

以前の卓話でも触れましたが、現在の教育現場では「探究学習」が大きな潮流となっています。これは、単に知識を

暗記するのではなく、自ら問いを立てて考える学習です。

従来の「調べ学習」では、例えば本校が所在する武蔵野市の課題を現地で調査し、発表するまでが一般的でした。しかし探究学習では、その一歩先、つまり「自分たちならどう解決するか」という提案が求められます。

・事例 武蔵野市での取り組み  
武蔵境駅の高架下の暗さや、近隣商店街の活気不足という課題に対し、生徒たちは「商店街の各店舗にオリジナルのランタンを作ってもらおう」という案を提示しました。ランタンを高架下に飾ることで商店街は宣伝になり、同時に高架下を明るく照らすという解決策です。このような提案に対し、武蔵野市の小美濃市長も耳を傾けてくださり、実現に向けた議論が進んでいます。

・事例 吉祥寺「ハーモニカ横丁」の活性化

かつての闇市の面影を残すハーモニカ横丁において、生徒たちは「よこちょ」というキャラクターを考案し、祭りを開催しました。今年度にはその集大成としてデザインマシンのホールが設置され、新たな観光スポットとして集客に寄与しています。

## 生徒たちが主導する

### 探究の成果

本校の高校2年生が行った探究学習の、本年度の代表的な事例をご紹介します。

①産後うつを防ぐアプリの開発  
「母親の死を食い止める」という切実なテーマに対し、生徒たちは産後うつの深刻さに着目しました。解決策として、孤立を防ぐためのアプリ開発を提案しています。

②ピーマン嫌いの克服と食育  
単に「残さず食べなさい」と強要するのではなく、なぜ食べられないのか、どうすれば進んで食べたいのかを生徒の視点で分析しました。

③男性の育休取得における地域格差  
男性の育休取得が進まない現状をデータの分布から調査し、地域ごとに差があることを分析して改善策を提言しました。

これらの学びをさらに広げるべく、本校ではタイのバンコクを舞台とした「スタートアップキャンペーンバンコク」も実施しました。現地での交流やフィールドワークを通じて、単なる観光ではない、自らのテーマを持って解決策を提案する、世界をフィールドとする探求学習を行っています。

## 覚える歴史から

### 「何故？」と考える歴史

歴史教育においても、「いつ何が起きたか」を暗記するだけでは面白くありません。何故そうなったのかを考えることで、歴史は一気に面白くなります。

例えば、仏教伝来。538年（上宮聖徳法王帝説・元興寺縁起）とする説や552年（日本書紀）という説を覚えるだけではつまらないでしょう。しかし、「なぜ百済の聖明王は、仏像をわざわざ日本に送ったのか」と問いを立ててみます。そこには「他国との関係を強固にし、助けを求めたかった」という当時の国際情勢や政治的意図が見えてきます。

また、奈良と京都の寺院の違いも興味深いものです。東大寺（華嚴宗）などの奈良仏教には、本来「墓」や「檀家」という概念がありません。平安時代になり、最澄（天台宗）や空海（真言宗）が新たな仏教をもたらすと、人々はそれぞれに流れていきました。苦境に立たされた東大寺は、武士に依存し、後に源氏の支援を受けて再建されます。東大寺で南大門のような、鎌倉時代の建築様式が見られるのは、そうした復興の歴史があるからです。

現在の京都に平安時代の建

物が少ないのも、1467年の応仁の乱で市街地が焼き尽くされたという明確な理由があります。そのため、その後建立された有名寺院の多くが足利將軍家が支援した臨濟宗であることや、洪水が多かった桂川周辺で九条葱が特産となったことなど、すべては歴史と地理の必然によつてつながつているのです。

## 身近に息づく歴史の断片

歴史の舞台は遠く離れた場所だけではありません。私たちの足元にも、教科書に載るような貴重な遺構が数多く存在します。

### ・武蔵国分寺と新田義貞

西国分寺にある国分寺跡には、かつて壮大な七重塔がそびえ立っていました。これを焼き払ったのは鎌倉幕府を倒すべく南下した新田義貞です。しかし彼は後に、自らの行いを悔いて国分寺の再建に尽力しました。

### ・多摩の国宝と古墳

東村山市の正福寺千体地藏堂は、迎賓館と並び東京都内に2つしかない国宝建造物で、鎌倉文化の建築様式が見られます。また、芝公園や町田、府中など、日常の風景の中にも古墳やストーンサークルが点在しています。

### ・八王子と大正天皇の面影

八王子には多摩御陵があり、大正時代ゆかりの遺構が多く残っています。高尾駅の

社寺風の駅舎や、富士森公園の「大正殿」は、大正天皇の大喪の礼の際、新宿から移築・再建されたものです。

また、青梅の地名由来となった「将門誓いの梅」や、二・二六事件の舞台となった建物の移築など、身近な歴史を「なぜ」と深掘りしていくと、見慣れた景色が全く違ったものに見えてきます。

歴史は、自分たちのすぐそばにあります。「なぜ」という好奇心を持って周囲を見渡すことで、学びはより豊かなものになるのです。

### 例会報告

第2059回 ● 2026・4・17 (金)

#### ◇司会

小松政人会場監督補佐

#### ◇開会点鐘

三村裕介副会長

#### ◇Rソング

我らの生業

#### ◇お客様のご紹介

成蹊中学・高等学校校長 仙田直人様

東京町田 R.C

土方周明様・岩崎繁樹様

#### ◇食事と交歓

和食

#### ◇出席報告

大田吉彦出席委員

会員119名中72名出席。

出席率62・61%。前々回4月3日の出席率33・33%を57・02%に修正いたします。

#### ◇ニコニコ発表

田村肇財務副委員長

#### ◇会長挨拶

三村裕介副会長  
\*本日は相川会長の代理とい

うことで、上手く話せないかもしれないが、お手柔らかにお願いします。

\*今週は熊本地震から10年というところで、福山会長の2017-18年度に熊本を親睦旅行で訪れ、崩壊した熊本城を見たことが印象に残っています。また、京都の痛ましい事件がありました。それからホルムズ海峡のことでは追い詰められてもいます。

\*さて、今日は31歳の倅の話をしたと思います。一緒に仕事をして6年程経ちます。血は争えず、生意気で手を焼き、クラブの会員さんに相談させていただいています。自分は二代目で父が創業者なので、父もきつと私のことを生意気だと感じていただろうに、何と我慢強かったのかと最近痛切に思います。彼が一生懸命やっていることも、だんだんと自分の色が出てきていることも理解してはいるのですが、そりが合わずに1ヶ月くらい目も合わせないこともありました。ただ先日風向きが変わったことがありまして。イカ釣りに宮原会員と行った時のことです。あまりにもイカが釣れず暇だったので、ふと倅に「良くやれているよ」という内容の「LINE」を送って見たんです。それに対する

倅からの返信は涙を流してしまおうようなうれしいものでした。

\*子どもの頃は、大人になつたら「頑張れば全てが自分のものになる、きつと楽になつていくんだろうな」と考えていきましたが、実際には大人になればなるほど大変なことが起こって、痛みや苦しみが背中に覆いかぶさってくるんだなど実感しています。大人というのは皆そういうものを背負って生きていくのだと思うと、私としてはこのクラブで知り合った皆さんとお酒を酌み交わして話し、それぞれの立場を認識しながら楽しく生きていけたらと思っています。

◆幹事報告 立花 探幹事  
\*先日の理事会で青森県東方沖地震への支援金として、予納金より一人当たり500円を支出することが承認されました。

\*来週4/24 (金)は八王子カントリークラブでの移動例会です。ご出席の方は当クラブのワッペンを忘れずにお持ちください。お持ちでない方は事務局にて販売いたします。当日も持参しますのでご購入いただけますと思います。ゴルフ場の駐車場は当クラブ用のエリアが準備されていますので現地のスタッフの案内に

従って駐車してください。欠席の方はホテルのフロント近くにメイクアップ用紙を用意します。

\*連休中にホテルの法定点検があり、事務局では5/1 (金)の夕方に全てのコメントを抜きます。その間メールやFAXを受け付けることができないので、お急ぎの連絡は幹事までお願いします。5/7 (木)には通常通りになります。

\*5/23 (土)のクラブ創立60周年のご出欠がまだの方は至急ご連絡をお願いします。  
\*60周年記念誌への原稿提出がまだの方はお急ぎください。  
\*本日はテーブルとメールボックスには配布物がございます。

◆委員会報告  
馬場榮次クラブ創立60周年実行委員長  
◆スピーチ紹介  
池田勝 プログラム委員長  
スピーチカー  
成蹊中学・高等学校校長 仙田直人氏

テーマ「新しい歴史教育を考へる」歴史教科書を身近に  
謝礼贈呈  
◆閉会点鐘 三村裕介副会長

◆ニコニコボックス  
2026・4・17 (金)

◆相川会長・本日、仙田先生のお話を聞けず残念です。  
◆立花幹事・仙田先生のお話楽しみにしております。余談ですが、2年後うちの娘が高校受験です。よろしくお願ひいたします。

◆三浦・仙田校長先生の卓話 楽しみです。  
◆仙田直人・本日、3回目の卓話となりますが、宜しくお願ひ致します。

◆三村・田村・仙田先生お話し 楽しみです。土方様、岩崎様ようこそいらっしやいました。  
◆田辺・卓話拝聴いたします。櫻崎博、山口、塩野、福田、長尾、神保、宮原、浅川・仙田先生のお話し 楽しみです。  
◆塚本・本日の仙田先生の卓話 楽しみにしてましたが、所用の為お聞きできませぬ！残念無念！

◆石森・仙田先生の卓話 楽しみです。また、先生の新書を拝読致しました。面白い内容ですので皆さんも是非どうぞ。  
◆神辺・2023-24年度にも仙田先生には卓話にお越しいただきました。本日も楽しみにしております。

◆池田・仙田直人様、本日の卓話、よろしくお願ひいたします。  
◆金子・仙田先生をお迎えして。



第 43 回  
国際ロータリー第 2750 地区親睦ゴルフ

# 決勝大会

2026 年 4 月 24 日 (金)

開催場所：八王子カントリークラブ



橋本選手



橋本孝選手  
伊藤則久選手 三村裕介選手 五十嵐勝平選手 峯尾光成選手 平沼北斗選手



個人

## 優勝

**小林 隆行** 東京銀座ロータリークラブ

二位 酒匂洋治 東京鎌田 RC  
三位 伊藤則久 東京八王子西 RC



グループ

## 優勝

**東京蒲田ロータリークラブ**

二位 東京銀座ロータリークラブ  
三位 東京中央ロータリークラブ  
四位 東京大崎ロータリークラブ  
五位 東京八王子西ロータリークラブ



卓話 「私のゴルフ人生」挫折は不幸ではない  
〜今の女子ゴルフ界、そしてゴルフを通して見据える将来〜

2026年4月24日



日本女子プロゴルファー 原 江里菜氏

を目指すといった崇高な目標はなく、ただ目の前の球を打つことだけに明け暮れる日々でした。

練習場では毎日500球というノルマが課せられていました。小学生が3時間でこれだけの数を打ち切るのは至難の業です。未達成の場合には理由書の提出が求められたため、毎日「体調不良」などの言い訳を考案しては場を凌いでいました。東海校で共に学んだ上田桃子選手も、当時は私と同様に追い詰められ、練習場のバンカーに球を埋めて数を誤魔化していたほどです。

坂田塾時代は、まさに叱責を逃れるための知恵を絞る毎日でした。

強制的な環境ではありましたが、毎日500球を打ち続けることで技術は確実に向上し、自然と全国大会へ出場するようになりました。そこで出会ったのが有村智恵プロです。当時、中学時代から全国優勝を果たすトップ選手だった彼女が、高校進学に悩んでいた私を名門・東北高校へと誘ってくれました。

当時の東北高校には宮里藍選手も在籍しており、超名門校として知られていました。しかし、入学当時の私に高い志があったわけではありませ

ん。「宮里選手や有村選手と親しくなれば、将来の人生が豊かになるかもしれない」という、不純とも言える動機で入学を決めたのです。

しかし、入学後の生活は一変しました。東北高校は生徒の自主性を重んじる校風で、午後は18時まで自由な練習時間が与えられていました。サボっていても誰も怒らない自由な環境下で、宮里選手や有村選手が必死に練習に打ち込む姿を目の当たりにし、私は初めて「主体的に取り組む姿勢」を学びました。人脈作りを目的に入った学校でしたが、高校2年生になる頃には「彼女たちのように上手くなってプロになりたい」という明確な目標が育まれていました。

同級生の有村選手とは、当時は強烈なライバル意識ゆえに、寮もクラスも同じでありながら口も聞かない時期が続きました。現在、彼女と共に番組やトーナメントの企画に携われているのは、プロになつてから和解し、深い絆を築けたからに他なりません。

高校卒業後、当時の制度上の制約から1年間の待機期間を経てクオリファイイングトーナメント(QT)に挑戦し、2007年からツアー参戦を果たしました。デビュー当初は順風満帆で、参戦2試合目で2位に入つたことで「プロの世界で稼ぐのは容易い」と増長していた部分もありました。

2008年の「NEC軽井沢72」での初優勝は、私の人生を劇的に変えました。しかし、優勝を機に「挑戦者」から「強敵」に変えられた存在への変化を自覚した私は、さらなる高みを目指してスインング改造に着手しました。これが、長い挫折の始まりでした。

エリート街道を歩んできた自負は打ち砕かれ、全く勝てない日々が続きました。翌年からは10試合連続予選落ちという屈辱を味わいました。人前では明るい選手でありたいと願い、ゴルフ場では決して涙を見せませんでした。一人きりの車中で泣きながら会場へ向かい、惨敗した帰り道に再び泣くという「原江里菜」という虚像を守ることに必死な毎日でした。

どん底の中で自暴自棄になり、「ゴルフは天職ではないのではないか」と思い詰めた時期に出会ったのが、現在の恩師である森守洋コーチです。この出会いは、私の人生を根本から変えてくれました。それまで当たり前だと思っていた「人との出会い」がいかに尊いものかを、身をもって学んだのです。

再出発後も、14週連続予選落ちという苦境を経験しましたが、内面には確かな手応えがありました。「今は力を蓄えている時期だ」というワクワクした気持ちでゴルフ場へ向かえるほど、精神的な変化を遂げていました。

2015年の「大東建託」の2勝目は、アン・ソンジユ選手の「最終組から優勝者が出ないのはプロとして恥ずかしい。一人で頑張ろう」という言葉に救われて掴み取った勝利でした。ゴルフが技術以上に「心の格闘技」であることに痛感した瞬間でした。

例 会 報 告  
第2060回●2026.4.24(金)

◇司会 高橋光康会場監督補佐  
◇開会点鐘 相川 博会長  
◇お客様のご紹介 日本女子プロゴルファー 原江里菜様、マネージャー 遠藤響夏様  
◇出席報告 滝島徳久出席委員  
会員119名中50名出席。

出席率43・86%。前々回4月10日の出席率69・57%を73・04%に修正いたします。

◇ニコニコ発表

西村和裕財務委員

◇会長挨拶 相川 博会長

\*原江里菜さんの卓話は13時頃からです。時間に余裕があるとのことなので、できるだけ長く話したいと思えます。

\*ようやくヒノキ花粉が終わりつつあります。ただ、マツを見ると芽吹き始めているので警戒しています。マツの花粉は目に非常にきついです。マスクでは防ぎようがないので、ゴーグルをするのかなさそうです。

\*先日、東京日野ロータリークラブの創立60周年記念式典と祝賀会に参加して参りました。日野ロータリーのメンバーで、日野市の元市長でいらつしやる馬場弘融さんと久しぶりにお会いしました。馬場さんが市長の頃、浅川サバイバルレースの件で大変お世話になりました。バブル絶頂期にはお金がたくさん集まってきた、キリンビールからは「冠スポンサーになれば全て面倒見ましょう」というお申し出がありました。ありがたかったのですが、市民の手作りのイベントとしてやっていきたいということでお断りしたのです。しか

し、その後バブルがはじけた時には、あの時断らなければよかったなと思ったりもしました。日野市ではその頃、日野自動車等と一緒に、グリーンファンドという取り組みがあり、地域環境への恩返しとして浅川サバイバルレースにも寄付してくださいました。馬場さんのご協力が大変ありがたかったです。

◇幹事報告 立花 探幹事

\*ゴルフデンウィーク中にホテルの法定点検があり、事務局では5/1(金)の夕方までに全てのコンセントを抜きます。その間メールやFAXを受け付けることができなないので、お急ぎの連絡は幹事までお願いします。

5/7(木)には通常通りになります。

\*5/23(土)のクラブ創立60周年のご出欠がまだの方は至急ご連絡をお願いします。

\*60周年記念誌への原稿提出がまだの方はお急ぎください。

\*5/1から10月末までクルビズとしますので期間中はノーネクタイで構いません。5/23(土)開催の創立60周年行事の際は除外いたします。

◇スピーカー紹介

池田勝 プログラム委員長

スピーカー

池田勝 プログラム委員長

スピーカー

スピーカー

日本女子プロゴルファー 原江里菜氏

チーム「私のゴルフ人生、挫折は不幸ではない。今の女子ゴルフ界、そしてゴルフを通して見据える将来」

謝礼贈呈

◇閉会点鐘 相川 博会長

ニコニコボックス

2026・4・24(金)

◇相川会長・原江里菜プロの卓話楽しみにしています。今シーズンのツアー頑張ってください。期待しています。

◇立花幹事・森崎実行委員長を始めとする地区ゴルフスタッフの皆様、早朝から準備ご苦労様です。原プロのお話、楽しみにしております。

◇田辺・卓話楽しみにです。選手はがんばって。皆さんご苦労様です。

◇三浦・原江里菜プロをお迎えて。

◇榎崎博・原江里菜プロのお話を楽しみにしています。

◇神辺、井上・原江里菜プロをお迎えて。

◇山口・森崎実行委員長を始め

皆さん早朝よりご苦労様でした。

◇池田・原江里菜様、本日の卓話よろしくお願いたします。

◇高橋光康・原江里菜プロの卓話楽しみにしています。地区ゴルフ出場選手の方々、応援しています。

◇西村・結婚記念日の花を送っていただきありがとうございます。

◇森崎・皆様本当にお世話様です。ありがとうございます。

(順不同・会員敬称略)

第3回 相川年度

親睦ゴルフコンペ

4月8日(水)陽春の中、メイプルポイントゴルフクラブにおいて、第3回相川年度親睦ゴルフコンペが開催されました。28名が参加し、優勝は三村副会長でした。おめでとうございます。主な順位は下記の通りです。(10位まで)

優勝	三村裕介	6位	塚本達二
2位	町田修一	7位	滝島徳久
3位	市川 隆	8位	黒須隆一
4位	神辺和幸	9位	秋間勝仁
5位	池田 勝	10位	磯間正裕



東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町 14 番 1 号  
京王プラザホテル八王子 8F  
TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753  
https://www.hachioji-west-rc.org  
会長 相川 博 幹事 立花 探

広報委員会 草間 剛 諸星宗幸 浅川立憲  
金子裕二 松島 勝 淵上 安 山本俊明